

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2022年12月14日

～カルチャー変革とエンゲージメント向上に向けて～

Uber Eatsを活用したデリバリー型の社員食堂を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、Uber Japan 株式会社提供の法人向けサービス「Uber for Business」を活用し、12月から大阪淀屋橋ビルにて、Uber Eatsによるデリバリー型社員食堂を開始します。

社員がUber Eatsを気軽に、低コストで利用することが可能になり、あわせて食事メニューの栄養バランスや温室効果ガス排出量等の環境負荷を可視化し、社員の健康増進とサステナブルな食生活をサポートします。

1. 背景

当社は、近年、場所に捉われない柔軟な働き方を推進し、スマートワークが社員に定着してきました。また、働きやすい環境で仕事をしたいという社員の声を反映し、「自律的・創造的な働き方を促進し、カルチャー変革を実現する」「働きがいを感じワクワクできる空間」をコンセプトに、オフィス環境の整備に取り組んできました。

こうした社員の新しい働き方に対応するため、当社とUber Eatsが2020年9月に締結した包括連携協定^{※1}を発展させ、社員がいつでもどこでも気軽に活用できるデリバリー型の社員食堂としてUber Eatsを導入しました。

※1：2020年9月1日ニュースリリース [Uber Eatsとの包括連携協定の締結について](#)

2. 取組概要

大阪淀屋橋ビル内のMeetupSpace^{※2}に「Uber Eats専用席」を設置し、社員は昼食時にUber Eatsを気軽に利用できるようになります（国内企業初）。

またMeetupSpaceには、新たに「大型デジタルサイネージ」を設置します。デジタルサイネージでは、Uber Eatsの多様な飲食メニューの中から、「人気ランキング」やメニューごとの栄養バランスや「Myエコものさし^{※3}」を活用した環境負荷を可視化した「健康増進メニュー」等を表示し、社員の食生活の改善やサステナブルな食生活をサポートします。

※2：「Meetup」には、社員の集いの場となり、偶然の出会いにより、コミュニケーションや新しい発想が生まれるように、との願いを込めています。全国7拠点（駿河台新館、札幌MTビル、横濱ゲートタワー、名古屋ビル、大阪淀屋橋ビル、高松ビル、福岡赤坂ビル）に設置しており、順次拡大予定です。

※3：クオックロップ株式会社が提供する「食と農」×「サステナビリティ」という重大な社会課題の解決に資するサービスです。ビッグデータの分析により、メニューごとの環境負荷や栄養バランスを可視化し、健康的でサステナブルな食生活を後押しします。

<ポイント>

- (1) MeetupSpaceのUber Eats専用席にて食事が可能
- (2) 配送手数料0円。支払いは給与天引きのため、代金決済の手間も不要
- (3) 在宅勤務時は自宅から利用可能
- (4) 健康増進メニューやメニューごとの環境負荷をデジタルサイネージで可視化

3. 今後の展望

本取組は、大阪淀屋橋ビルでの導入を皮切りに、今後、全国の拠点への展開を検討していきます。

以上